

グリーン大阪農業協同組合 健康経営宣言

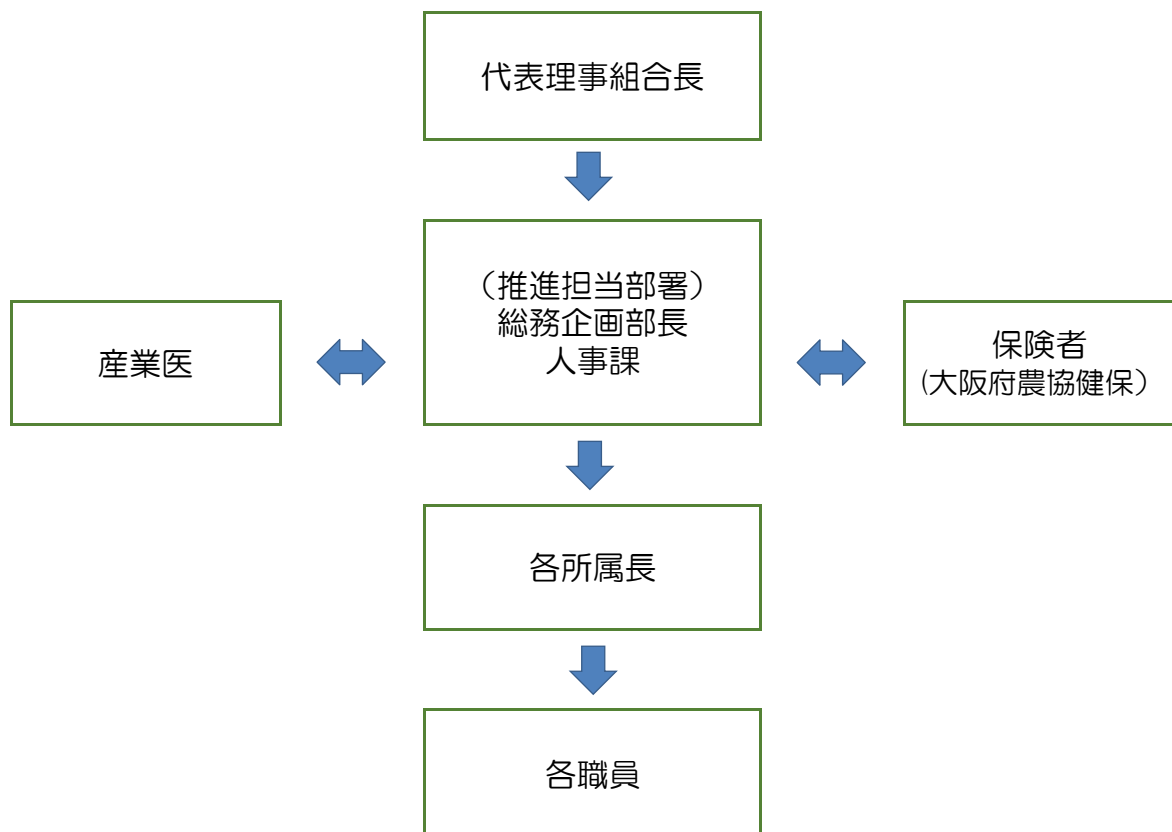
グリーン大阪農業協同組合は、職員を重要な経営資源ととらえ、積極的に職員の健康づくりに取り組むことで、経営理念である「地域の活力となり、人々に貢献し、喜ばれるＪＡ」を目指し、地域になくてはならないＪＡとなるため、健康経営を推進することを宣言いたします。

取組内容

1. 職員の健診受診率 100%
2. 再検査・要治療者への受診勧奨の取り組み
3. ストレスチェックの実施
4. 職員に対する健康教育機会の設定
5. 保健指導の実施率 35%以上
6. 運動機会の増進
7. 職員の感染症予防
8. メンタルヘルス不調者への対応

健康経営実施体制

代表理事組合長が健康経営推進のトップとなり、保険者（大阪府農協健康保険組合）や推進担当部署（人事課）と連携しながら、様々な施策に取り組んでいます。



健康宣言の証

グリーン大阪農業協同組合

代表理事組合長 中野 博之 様

貴事業所は、社内の健康目標を定め、
健康づくりを促進するための「健康宣言」
をされましたので、それを証します。

今後とも、健康保険組合と協力して、
従業員の皆様が健康で元気に仕事に取り
組めるよう、「健康づくり」の推進に努
めましょう。

令和3年9月6日

健康保険組合連合会大阪連合

会 長 久 保 俊

